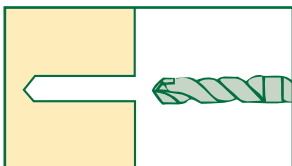


コンクリート壁の場所

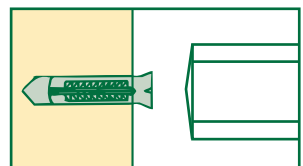


カールプラグ (コンクリートプラグ)

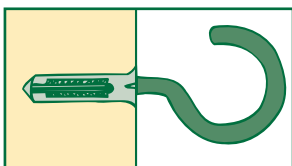
1 カールプラグの径に合ったコンクリート用ビットをつけたドリルで穴をあけます。下穴はプラグより3mmぐらい深くします。



2 カールプラグを打ちこみます。

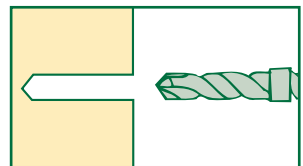


3 打ちこんだカールプラグに洋灯吊りや木ネジをねじこみます。

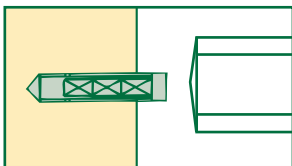


ボルトプラグ

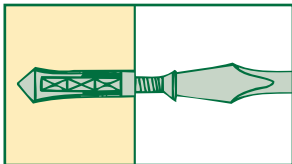
1 ボルトプラグの径に合ったコンクリート用ビットをつけたドリルで下穴をあけます。



2 ボルトプラグを打ちこみます。



3 打ちこんだボルトプラグをビスをねじこんでいくと、中が少し開いてしっかりと止まるようになります。



ネジと下穴のサイズ (m/m)

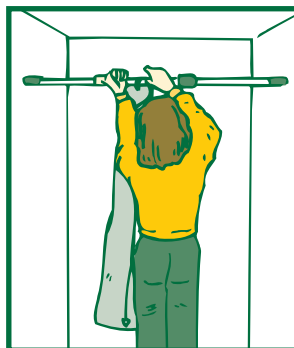
木ネジ	下穴径	下穴長さ
6×20/6×25	4.4	50~100
8×20/8×25	4.8	100~200
10×25/10×32	6.4	200~300
12×32/12×38	7.2	300~350
14×38/14×48	8.0	350~400

ここがポイント!

壁に傷をつけずにものを吊るす

スプリング式ポール

狭いところ限定ですが、浴室やトイレ、押入れなど両端に壁のあるところならどこでもつけられます。
強力なスプリングを内蔵したポールの両端を壁にわたして固定するだけで、カーテンや軽めの棚、小物等を吊るせるようになります。はずしても壁に傷がほとんど残りません。



(社)日本DIY協会認定DIYアドバイザーが、ご質問にお答えいたします。お気軽にお声をおかけ下さい。

サービスのご案内



配達・ベカン便 切り売り商品 修理



返品・交換 表札・額の受注 スペアキーづくり

●クレジットもご利用になれます。



制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

TEL.027-345-1111 (大代表)

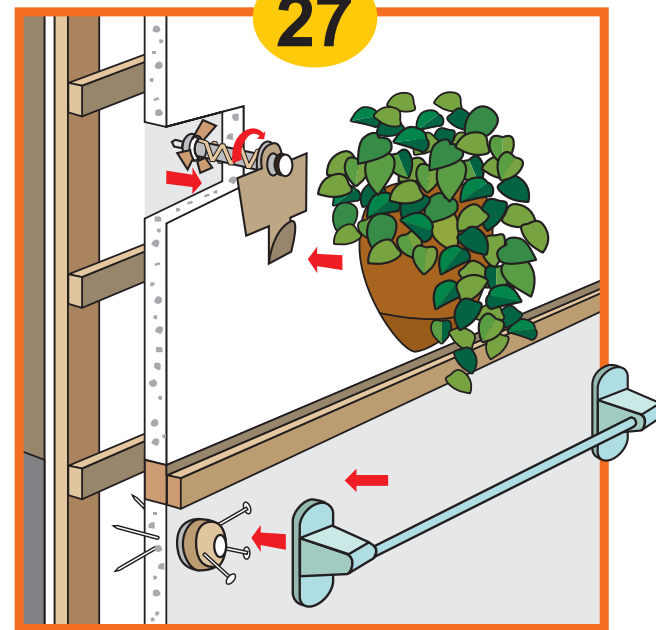
©無断転載は禁止します

壁や天井にもものを吊るす

自分でやってみよう!

セキチュー HOW TO D.I.Y

27



壁に額を飾ったり、棚を吊ったりしたいときや、手すりとか鏡をつけたりするとき、さて、どうしたらいいのだろうと迷っていませんか。壁材の種類や吊り方によって使うフックは違ってきます。どのような材質の壁に何を吊りたいのか、掛けたいのか、よく考えてから、一番適したものを選んで取り付けしてください。

Do it Yourself & Save

壁や天井にものを吊るすときに使う金具のいろいろ

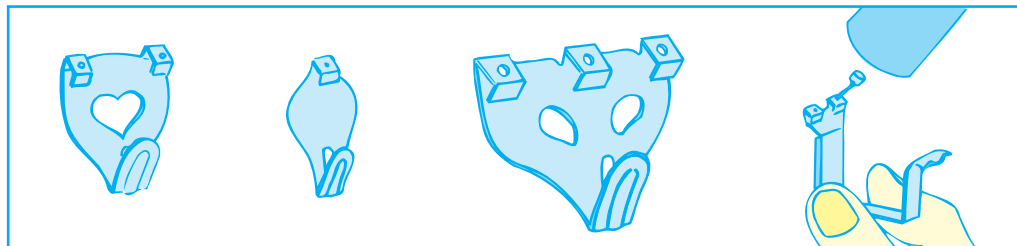
中空壁の場所

石膏ボードや合板など、中空になっている壁に吊る方法です。

[比較的軽いもの]

X(エクス)フック

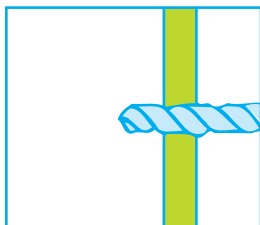
イラストのように斜め下に付属のクギを壁に打ちこむだけです。額やカレンダーなどの軽いものを吊るすときに便利です、はずした後もあまり目立ちません。



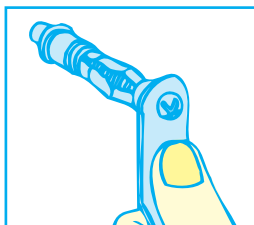
[少し重いもの]

モリアンカー

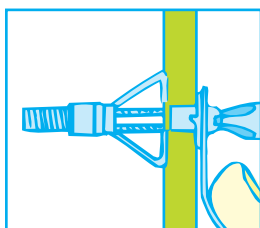
1 取りつける壁に、モリアンカーに合った径のドリルで穴をあけます。



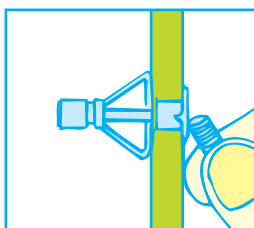
2 モリアンカーと付属のレンチ、ビスをセットして、穴に差しこみます。



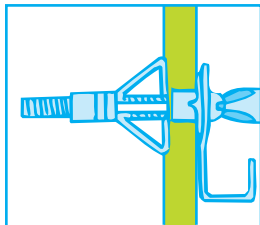
3 レンチで押しつけながらドライバーでビスを回すと内側でかさが開いてきます。



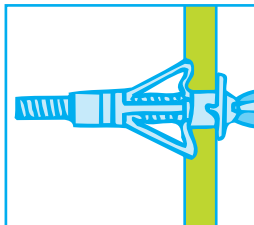
4 かさが開ききったらモリアンカーが固定されますので、ビスをはずします。



5 フックなどを通して、再びビスを締めつけていきます。

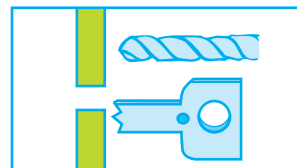


6 石膏ボードの場合はビスを締めすぎると、かさがボードに食いこみますので、あまり強く締めすぎないようにしてください。

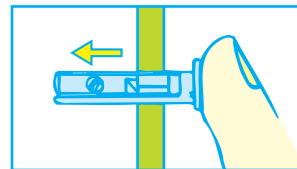


ITプラグ

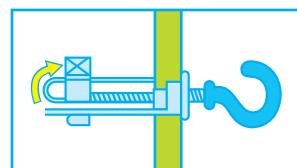
1 板の厚さは3~12mmまで対応できます。ドリルが付属の穴あけ金具で下穴(4~9.5mm)をあけます。



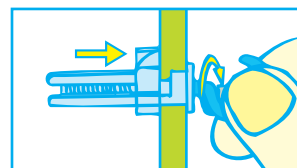
2 洋灯吊りはずし、ナットのついた本体を下穴に差しこみます。



3 洋灯吊りを静かに本体におしこんでいくと、ナットが起き上がり、洋灯吊りの先にかみ合います。



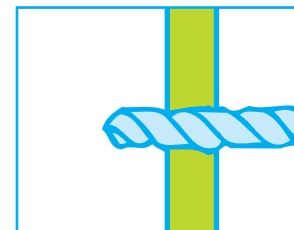
4 本体を押さえながら洋灯吊りを右に回して締めつけます。



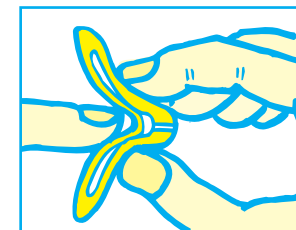
※ITプラグのネジは洋灯吊り型だけです。中空壁そのものには重いものは取り付けできません。

トグラーボードアンカー

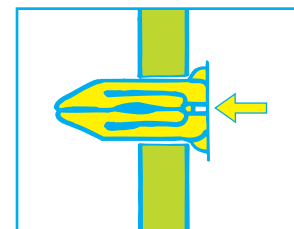
1 8mm径のコンクリート用ビットをつけたドリルで下穴をあけます。



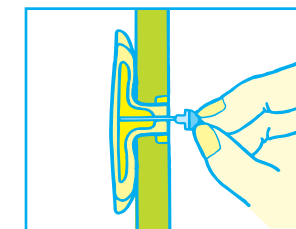
2 開いているトグラーボードアンカーをイラストのようにたたんでください。



3 たたんだトグラーボードアンカーを穴に差し入れます。入りにくい場合は、かなづちで軽くたたかんと入っていきます。



4 トグラーボードアンカーに、付属の赤いピンかまたは木ネジを差しこんでください(かなづちでたたかないようにしてください)。そうすると、壁の中でかさが開き、しっかり固定されます。



5 取りつけるものをビスで止めてください。頭部までビスが入ればOKです。それ以上は締めつけないようにしましょう。

